

新入社員入社のお知らせ



今月から9名の新入社員が大仙に仲間入りしました！
フレッシュな笑顔に、私達も新鮮な気持ちになります。これから一緒に頑張っていきましょう！

Dr. クマさんの栽培環境トピックス

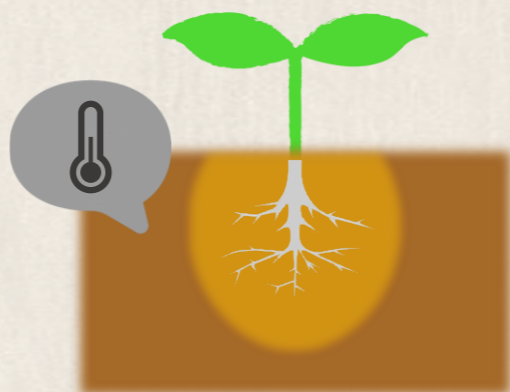
地温が作物栽培に与える影響

作物栽培においては気温だけでなく、地温（培地温度）も重要な要素です。地温は根域の温度ですが、地温の変動によって生じるさまざまな根の生理作用の変化によって、地上部も含めた各部位の生長に影響を及ぼします。地温の影響を受ける生理作用の代表的なものは養水分の吸収、低温耐性に関連する生長特性、呼吸や光合成産物の転流・分配などで、作物の生産性にも影響が生じます。

トマトの場合、最低限界地温は13℃とされ、この温度以下では根の生長が停滞します。栽培適温は15~18℃で、比較的狭い適温範囲になっています。これまでの研究で、13~28℃の範囲で地温の上昇とともに草丈、葉重、果重ともに大きくなりますが、地温による変化の幅は比較的小さく、気温の影響の方が大きいことが報告されています。また、地温の変化は光合成に直接的な影響を与えるものではありませんが、20℃以上の高地温で蒸散量は増加し、水分の吸収に影響を持つことが指摘されています。さらに、光合成産物の根への分配が高まりますが、長時間の高地温により、呼吸量が増加し、物質生産量が低下することも知られています。

さらに別の問題として、養液栽培では夏季に高温性の病原菌が発生する恐れがありますが、地温が高いほど発生は助長されます。そのための対策も必要になるため、栽培管理において生産性と病害防除の観点から地温についても考慮する必要があります。

残念ながら千葉研究農場では培地加温のための装置は導入されていませんが、昨年、病害防止のための除菌フィルターを導入し、一歩前進といったところです。まずは夏をしっかりと乗り切れるよう栽培管理の改善に取り組みます。



福くんの栽培お役立ちコーナー

4月~6月の予報

栽培ワンポイント

4~6月は気温の上昇に加えて外気湿度の変化が大きいため、環境制御設定もその都度変更する必要があります。気温が20℃前後で、乾燥状態と湿潤状態が交互に生じるような条件のとき、うどんこ病が発生しやすくなります。特に梅雨の時期はうどんこ病だけでなく、葉かび病やすずかび病も発生しやすくなりますので注意してください。

気象庁「3か月の平均気温・降水量」「月別の平均気温・降水量」を加工して作成

平均気温

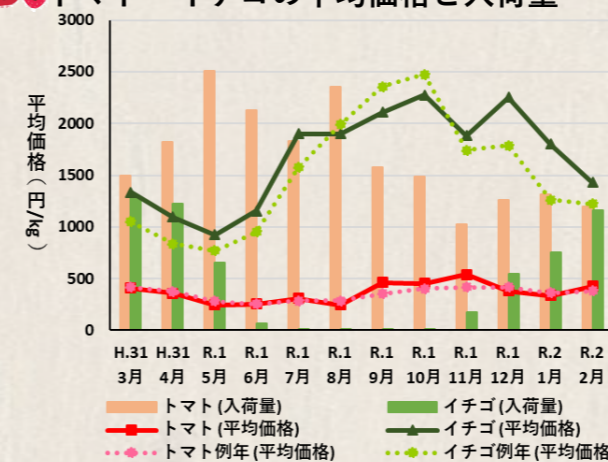
地域	平均気温			
	4~6月	4月	5月	6月
北日本	平年並み か高い	高い	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み
	平年並み か高い	平年並み か高い	ほぼ 平年並み	平年並み か高い
東日本	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	平年並み か高い
	平年並み か高い	平年並み か高い	ほぼ 平年並み	平年並み か高い
西日本	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	平年並み か高い
	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	平年並み か高い
沖縄・奄美	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	平年並み か高い	平年並み

降水量

地域	降水量			
	4~6月	4月	5月	6月
北日本	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み
	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み
東日本	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み
	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み
西日本	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み
	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み
沖縄・奄美	平年並み か多い	ほぼ 平年並み	ほぼ 平年並み	平年並み か多い

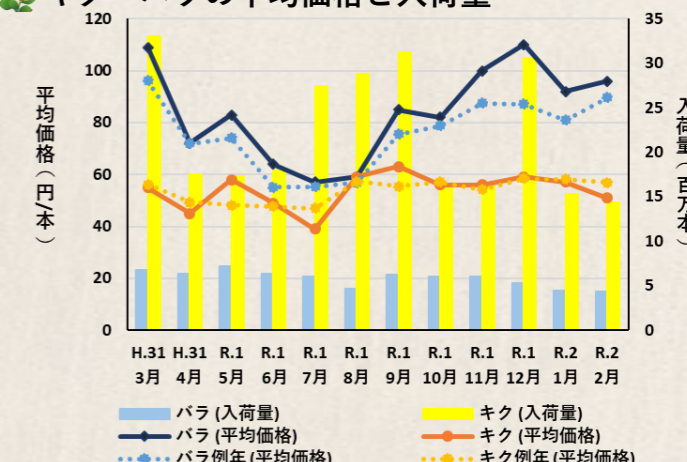
東京都中央卸売市場より、作成

トマト・イチゴの平均価格と入荷量



		例年2月	R.2 2月	例年比
トマト	入荷量 (kg)	5,017,007	4,795,641	96%
	平均価格 (円/kg)	382.4	428	112%
イチゴ	入荷量 (kg)	2,752,728	4,647,530	169%
	平均価格 (円/kg)	1220.9	1431	117%

キク・バラの平均価格と入荷量



		例年2月	R.2 2月	例年比
バラ	入荷量 (本)	6,225,007	4,306,043	69%
	平均価格 (円/本)	89.6	96	107%
キク	入荷量 (本)	16,254,547	14,350,699	88%
	平均価格 (円/本)	56.9	51	90%

※例年平均価格は平成14年から平成30年までの価格

ランナー vol.30 2020年4月発行 掲載記事の無断転載を禁じます。

発行所 株式会社 大仙 営業事業部
〒440-8521 愛知県豊橋市下地町字柳目8
[TEL] 0532-54-6521 [FAX] 0532-57-1751 [E-mail] mail.magazine@daisen.co.jp [登録]



※メールマガジン配信希望の方は、右のQRコードよりご登録いただくか、上記のE-mailアドレスより空メールの送信をお願いいたします。